

「101歳になりました 祝ってくれてうれしい」と云う母でした



平成28年10月17日(月)2時から



母は特養ホーム「信夫の里」の開所と同時に入居、10年にならんとしている。本年10月17日で101歳となった。耳は遠くなり、目は見え難くなったが、施設の皆さんの優しい介護に導かれ、楽しく日々を過ごせております。

グループ「ふじ」「さざんか」のユニットでの10月生まれは、村上さんと母の二人である。10月17日に誕生会を開いてもらった。皆さんにハッピーバースデーの歌を歌っていただき、施設からプレゼントまで頂きました。八島施設長のお祝いの中で「茂木さんの長生きできる要因は、①よく食べること、②ストレスを貯めないこと、③家族が良く訪ねてくれることに尽きる」と。気の強い母がストレスを貯めないのは、その分、介護職員が負って下さっているのです。母の喜ぶ顔を見るに付け、施設の方々に深謝あるのみ。

